

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の開催回数。	年に6回開催できるよう努力し、外部評価の免除(2年に1回)を目指す。	当事業所の存する市町村の職員や、地域包括支援センターの職員、入居者のご家族が必ず出席できるよう日程を設定する。	12ヶ月
2	35	備蓄品の量と防災訓練の内容。	備蓄品は最低でも1週間分は確保する。防災訓練は身体介護度の重い入居者にも参加してもらう。	東日本大震災の教訓を生かして、今後起こりうる首都圏直下型・東南海地震を想定し、備蓄品の量を最低でも1週間分確保する。また、防災訓練は様々なケースに対応できるように内容を見直していく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。